

コンセプト・実施方針



テーマ

沖縄の海をめぐる、冒険体験

沖縄を象徴とする海をテーマにしたあそび空間で、
「あそびながら学べる」空間づくり

沖縄の美しい海や多様な海の生き物をモチーフとした空間の中で、
子どもたちが冒険を楽しみながら、地域の自然や文化への理解を深めます。
地域住民はもちろん、観光客にとっても
沖縄ならではの思い出に残る体験を創出します。

コンセプト

あそびで育む、未来とつながり

子どもたちの身体と心の成長と
人と人とのつながりを育むあそび空間

子どもたちが主体的なあそびを通して挑戦や発見を重ね、
人との多様な関わりを通じて、未来への力を育む施設を目指します。
あそびをきっかけに家族や地域の交流が生まれ、
誰もが集い、学び、つながる、地域の交流拠点を創出します。

1 成長

子どもたちの成長を促すあそびで
未来の力を育む

2 共生

誰もが一緒に楽しめるあそびで
人と人とのつながりを育む

3 交流

ここできしか体験できないあそびで
地域の郷土愛を育む

■ 豊見城市民の子育て支援の拠点となる日常のあそび場

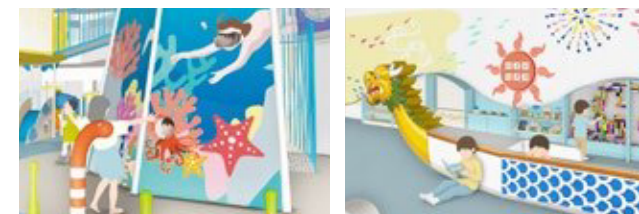
TOMITON は豊見城市民に親しまれる商業施設である一方、目的来店を促す体験型コンテンツの充実が期待されています。本計画では、屋内遊戯施設を核として子育て世帯の継続的な来店を促進し、店内回遊や地域交流を生み出す新たな集客拠点を創出します。

また、単なる遊び場ではなく、地域の幼保施設の園外保育や子育てイベントの受け皿となることで、平日・休日を通じて継続的な賑わいを創出します。



■ 雨の日や猛暑日でも楽しめる体験拠点となる特別なあそび場

TOMITON は豊崎エリアの観光拠点を結ぶファミリー観光動線上に位置しており、本施設は観光客の新たな立ち寄り拠点として機能します。沖縄旅行中の雨天時や猛暑時における子どものあそび場需要に応えることで、観光客の満足度向上と滞在時間の延伸を実現します。また、周辺観光施設との相乗効果により、豊崎エリア全体の回遊性向上と賑わい創出に貢献します。



配置計画



■ 遊具の配置計画

あそびエリアの中心に、吹き抜けの天井高さを生かしたタワー遊具を2棟配置します。海の生き物たちで彩られたタワーは、遊戯施設を象徴するランドマークとなり、子どもたちがワクワクする魅力的なあそび場を演出するとともに、屋内施設でのあそびの動線を大きく広げます。タワーの周囲に、アクティブなあそびから静的なあそびまでを緩やかに且つ連続的に配置することで、子どもたちの動線を途切れさせず、夢中になって遊ぶことができる回遊動線を形成します。また、興味や発達段階に応じて自然にあそびを広げ、挑戦していくことで子どもたちの成長を促します。

■ 「動」と「静」のあそび／年齢別ゾーニング

受付側から、手前に動のエリア、奥側に静のエリアを配置し、思いっきり身体を動かして遊びたい子どもたちと、落ち着いて過ごしたい子どもたちのエリアを区分することで、安全な動線を確保し、それぞれがあそびに集中できる配置計画とします。

また、発達段階が大きく異なる0～2才の乳児は、他のエリアと分かりやすく区分するなど、年齢や発達段階に応じたあそびのゾーニングを行います。

